

学校だより

しらかわ



飯豊町立添川小学校

2019. 11. 14

第14号

いきいき なかよく ほこりを持って



学習発表会で名演技！ ～学習の成果を堂々と発表～



10月26日（土）、「学習発表会」を行いました。今年度も、ご来賓、ご家族、来年度就学児とご家族、そして、地区の老人会「高砂会」の方々にもご案内を差し上げました。高砂会の方々には、子ども達が下校途中に担当の先生と会員の方々のお宅を訪れ、直接招待状をお渡しする形をとりました。高砂会「グランパ教室」の事業「学芸会に行こう」という企画とタイアップさせていただき、お孫さんが小学校にいないという方々にもご参観いただくことで、学校や子ども達の様子を知っていただくというものです。

当日は多くの皆さんにご来校いただき、子ども達はやる気満々。練習の成果を大いに発揮した演技は見事で、台詞の大きな声が体育館に響き渡っていました。劇の他に、歌もありましたが、どの発表も練習の成果が出ていて、それぞれの学年で工夫を凝らながら準備や練習をしてきたことがよくわかるものでした。



そして地区文化祭を見学

学習発表会終了後、全校児童と教職員全員が東部地区公民館に移動して、地区の文化祭を見学しました。自分たちが出品した作品や地域の方々作品、写真、映像などを観たり、飲み物やおいしい「玉こんにゃく」をご馳走になったりして、楽しいひとときを過ごしました。添川小学校の子ども達は、地域の行事に積極的に参加していますが、「全国学力・学習状況調査」の結果を見ると、「地域のために役に立つ」意識がまだ十分ではないという結果が出ていました。日頃子ども達は、地域の方々に本当に温かく見守られながら生活していますが、もっともっと自分が「地域のために役に立つ」行動ができるよう意識させていきたいと思っております。



感謝の気持ちを 収穫祭

11月8日(金)に収穫祭を行いました。11月5日に里芋を収穫しましたが、今年は大豊作。畑の先生にご指導いただき、子ども達も草取りなどががんばったお陰です。その芋を使い、お世話になった方々をお招きして、子ども達が「芋煮」を作って皆で食べました。

里芋を収穫できた喜びもさることながら、日頃お世話いただいている地域の皆様への感謝を表す会として実施しました。「昭和地区農地・水保全会」の方々、「高砂会」畑の先生方、「読み聞かせ」や「昔語り」をしていただいている方々、「外国語の学習でお世話になっている先生」などにお越しいただき、おいしい芋煮を食べながら感謝の気持ちを伝えました。当たり前食べているものが、多くの人の工夫と苦勞で生み出されていること、自分たちが多くの方々に支えられていることに気づかせることはとても大切です。おいしい芋煮を食べながら、笑顔いっぱいの素敵な時間となりました。



「めざみの里音楽祭」に参加 ～心を一つにして～

11月9日(土)「あ～す」を会場に、町主催「めざみの里音楽祭」が開催され、添川小学校も全児童と教職員で参加してきました。

今年は、5・6年児童による「トーンチャイム」演奏「アイデア」という曲と、全校児童と教職員による合唱「マイバラード」を披露しました。「トーンチャイム」演奏は、一人一人が担当する音を決めて、楽譜通りに鳴らすことで一つの曲にするという難易度の高い演奏です。互いの音を聞き、呼吸を合わせて、自分が担当する音を確実に鳴らさないと曲ができ上がりません。まさに、「心を一つに」して始めて完成するというものです。「マイバラード」は、合唱です。高学年の半分が低音部を担当し、明るく、優しい声で美しいハーモニーを表現できました。練習の時から、常に子ども達は真剣で、聞いていて、上手になっていくのがよくわかりました。物事に真剣に取り組み、アドバイスを素直な気持ちで聞くことができる子ども達の良さが、本当に良く活かされた発表でした。当日、お忙しい中、会場に足を運んでくださった保護者の皆様、ご家族の皆様誠にありがとうございました。

